

# かみすげた

心かがやく上菅田の子ども



学校だより 10月号  
平成28年9月30日  
横浜市立上菅田小学校



## 読書の秋！

読書で心に栄養を！

校長 縣 利一

「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますが、お彼岸を過ぎた9月下旬には長雨が続き徐々に秋の装いを期待しております。ところが、地球温暖化の影響もあるのでしょうか、9月最終週には熱中症を心配するほどの暑さがぶり返し、どうやら残暑は10月初めまで続きそうです。そんな中、山梨県富士吉田市は9月25日に富士山の「初雪化粧」を宣言しました。山頂の写真では窪みに雪が溜まって見え、まるでパウダーシュガーを振りかけたような様子でした。確かに、朝夕は少し涼しさも感じ、日の出の太陽が低く眩しくなってきました。自然は秋の準備をしっかりとしているようです。しかも、昨年より16日も早く宣言されたそうですから、10月中ごろからは一気に秋が進むかもしれません。

この「初雪化粧の宣言」は、2006年から富士吉田市の富士山課職員が富士山の初冠雪を目視で確認することで宣言を行うようになりました。雪化粧という言葉から、世界遺産の富士山を大切にしていこうとする地元市民の思いが伝わってきます。ところで、甲府地方気象台の「初冠雪宣言」と富士吉田市の「初雪化粧宣言」は同日になる事が多いようですが、今年は富士山頂が雲にかかっていたので気象台では確認できず、初冠雪宣言は見送られたそうです。



今、大人の間でも静かなブームになっている絵本「りんごかもしれない」。NHK首都圏ネットワークでも取り上げられ、話題となっています。子どもがテーブルにある一個のリンゴを見つけ、「リンゴにみえるけど大きなサクランボかもしれない、中身はぶどうゼリーかもしれない、リンゴの形をした卵かもしれない・・・」と、次から次へと想像を広げ、読者が考えもしなかった世界を紹介していきます。その形にはまらない発想が、子どもの柔らかい思考に面白さと楽しさを感じさせていくのでしょうか。大人の私にとってはあまりにも奇想天外で、最初は面白いというより「へえ、なぜ、ほう、ウン、なるほど・・・」と心のきしむ音を聞きながら、しだいに心がほぐされていき、最後には子どものころの感動の心を思い起こしながら、成長とともに常識に縛られて発想を狭くしていった自分を振り返ることができました。

「こうあるべき」という考え方は、社会の秩序を維持するためにはとても大切なことです。社会全体の共通の決まり事として全員が守るべきものがあるからです。また、そういう社会では多くの人々が安心して生活することが出来ます。しかし、決まりごとの運用が硬直化すると、一方で窮屈な生き方を強いられたり、独創的な考えが受け入れられないどころか、無意識のうちに排除されたりすることがあります。学校という子どもの教育の最先端の場所であっても「最初に子どもありき」が、いつの間にか「決まりありき」の指導になってしまわないか、子どもの個性を伸ばしているかどうかを、私たち教育者は振り返る必要があります。作者ヨシタケシンスケ氏は『既成概念にとらわれないことが大切だ。』と言います。物事を決めつけず自由な発想を認めることで、様々な可能性を見出すことができ、子どものポジティブ思考を促します。そのことは子ども自身の可能性をも開くことにつながっていくと思います。



一冊の絵本から、いろいろなことを考えさせられました。読書の秋、皆さんはどのような本を読むのでしょうか。秋の夜長の読書。でも、寝不足にはご注意ください。

## 10月の生活目標

生活：進んで運動をしましょう  
給食：いろいろな食べ物の働きを覚えましょう  
保健：目を大切にしましょう

## あゆみについて

10月7日（金）に前期終業式が行われ、前期が終わりです。各学級であゆみが配付されます。内容をご確認いただき、保護者印を押し、表紙と前期のあゆみの2枚をあゆみファイルにはさんで10月11日（火）に担任へ提出してください。クラブや委員会活動がある学年は、クラブや委員会活動のあしあとも一緒に持たせてください。

## スクールカウンセラー来校日

保護者、児童、教職員の相談を受け付けます。お気軽に担任か児童支援専任の成瀬までお申し込みください。原静カウンセラーが担当いたします。

10月14日（金） 8：45～12：10  
13：30～16：30  
10月25日（火） 8：45～12：10  
11月 2日（水） 8：45～12：10  
13：30～16：30

## ライオン門の電子錠

ライオン門の電子錠の修理が終わり、確実に施錠できるようになりました。通常は電子錠で施錠され、ライオン門が開かないようになっていますので、インターホンでお名前等をお知らせください。職員室から開錠いたします。ライオン門を閉めていただくと、自動的に施錠されますので、よろしくお願いいたします。授業参観・懇談会等、多くの保護者が来校される時間帯は開錠しておきますので、そのままお入りいただいて大丈夫です。

## 校外学習や宿泊体験学習を生かして

10月・11月には、各学年の校外学習や宿泊体験学習等の行事が多く予定されています。各学年から配付されるお知らせ等をご確認いただき、事前の準備を手伝っていただいたり、行事終了後にお子様の体験を聞いていただいたりして、よりよい時間を過ごしていただければと思います。よろしく願いいたします。

## 上小まつり

10月15日（土）11時30分から、PTA主催の「上小まつり」が行われます。今年もたくさんの保護者・児童の参加をお待ちしています。詳しい内容は、9月5日付で配付されたお知らせをご覧ください。

## 学校納入金について

10月27日（木）に学校納入金（後期分）が引き落とされます。残高をご確認ください。



# 学校運営協議会

平成28年9月8日に第2回学校運営協議会を行いました。

## 今回の協議会内容

- 1 会長挨拶
- 2 学校長挨拶
- 3 教育委員会挨拶・委嘱状交付
- 4 これまでの学校運営の成果と課題について
  - ・全国学力・学習状況調査、重点研究
  - ・子どもたちの様子
- 5 学校運営・教育活動への参画・支援について
  - ・地域連携
  - ・授業参観・学校を開く週間
- 6 学校教育目標の見直しについて
- 7 質疑応答

今年度の学校運営協議会の大きな目的である学校教育目標の見直しについて議論を行いました。どのような形で保護者、地域の方からの御意見をお聞きするかアンケートの形式や中身について、より分かりやすいものを考えていきました。運営協議会の中でまとまった内容をもとに、次は保護者・地域の皆様へアンケートを配付させていただきます。アンケート結果については11月の第3回学校運営協議会にてまとめていく予定です。上菅田小学校に通う子どもたちのためにも多くの御意見をいただけたら幸いです。学校・家庭・地域それぞれの願いが込められた学校教育目標を作っていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。

＜現行の学校教育目標＞

## 心かがやく上菅田の子ども

子ども一人ひとりのよさや可能性を大切に、のびのびと自分を表現できる子を育てます。 「知」「体」

自ら問題を発見し粘り強く解決するとともに、友達と学び合う楽しさを実感できる学習を進めます。 「徳」「知」

横浜を愛し、地域の方々と積極的に交流し、人とふれあう喜び、成長する喜びを味わい、社会に関わり貢献しようとする心情が育つ教育を進めます。 「公」「開」「徳」

運動に親しみ、楽しみながら健康の増進を図り、心と体を育む教育を進めます。 「知」「体」「徳」

# 小中一貫授業研究会

9月5日（月）に小中一貫授業研究会が行われました。第2回の今回は、上菅田中学校の先生方が、上菅田小学校の授業を参観しました。その後、教科ごとのグループに分かれて、「一人ひとりにとってより分かる授業をつくる手立てや支援」をテーマに、小学校と中学校それぞれの意見を出し合いました。中学校の先生方からは、小学校との連携を深めてきたことで、小学校で育てた力をさらに中学校で生かせるようになってきたという意見や、中学校で活躍する卒業生たちの様子を聞くことができました。



# 4年生 野島体験学習

9月13日(火)・14日(水)

4年生は野島で1泊2日の体験学習を行いました。野島体験学習のスローガン「自分をこえよう！仲間とチャレンジ！自然となかよく！GO GO野島レッツGO！」を合言葉に、実行委員を中心に一人ひとりが意欲的に準備や練習に取り組みました。当日は天気不安定でしたが、磯遊びやウォークラリーなど様々な体験をすることができました。

一つ一つの体験を通して、仲間と協力することの大切さや自然の素晴らしさなど、たくさんを学び、充実した2日間になりました。



出発式！実行委員が中心となって進めました。元気にスローガンを発表し、いざ出発！



こども宇宙科学館では、楽しく遊びながら宇宙や科学について学びました。プラネタリウムでは、まるで本物の星を見ているように、美しい星空を眺めました。



キャンドルファイヤーでは実行委員の進行で盛り上がりました。一人ひとりキャンドルの灯を手に持ち、みんなの心が一つになりました。



野島産のりを巻いて、おにぎりの朝ごはん！みんなでおいしくいただきました。



「野島はカニの楽園！」するめをえさに、カニ釣りに挑戦しました。貝や魚など海の生き物とたくさんふれあいました。



ウォークラリーではヒントの写真と、同じ公園内の風景を探しながら楽しく活動しました。